

第2510地区 第11グループ



2010~2011

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

2010~11年度  
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、  
大陸をつなぐ



2010~11年度  
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

*Ray Klinginsmith*

阿部誠太 会長 テーマ —— ロータリー精神の初源に帰ろう ——



11月10日 卓話 財団法人北海道暴力追放センター函館支局長 今田 覚悦 氏

《第2266回例会》 第17号 11月17日(水)

## 本日のプログラム

夜間例会 第2回クラブアッセンブリー

於 函館国際ホテル 午後6時30分～

★会長 阿部誠太 ★幹事 増山 正

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

やさしい気持ちは森から育ちます。

子供たちの未来のために森を守りましょう。



函館北ロータリークラブ

環境保全と土に生きる会

森 秀樹

(広告掲載：森 秀樹 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【11月16日現在のアクセス数：10840件(+35件)】

◎10月20日出席報告 (小河 博保 副委員長)

会 員	25名	出席率対象会員	25名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	19名	当日欠席	6名
他クラブ出席	4名	出席合計	23名
出席率	92.00%		

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・11月24日  
プログラム

会員卓話「ロータリー財団月間にあたって」

財団米山委員会 山下 清司 委員長



2010～2011〈第2265回例会〉第16号

11月10日の記録

◎司 会 阿部 誠太 会長      ◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎ゲ ス ト 財団法人北海道暴力追放センター函館支局長 今田 覚悦 氏

◎ビジター 函館五稜郭R.C.奥田 武彦君  
函館亀田R.C.豊田 千春君、太田 等君



永年出席100% 新 会員 (25年)

★誕 生 祝 小笠原会員 (14日)

★結 婚 祝 深瀬会員 (1日)、弗田会員 (3日)、柴崎会員 (9日)  
新 会員 (17日)、泉 会員 (23日)



◎会長報告 阿部 誠太 会長

○2010-2011年度の年次総会を12月1日に開催いたしますので、案内をメールボックスに入れております。



◎委員会報告

○職業奉仕委員会 鶴喰 理三 委員長  
(健康診断の案内について)

11月24日に斎藤会員の協力により健康診断(採血・採尿)を行いますので、受けられる会員は例会の少し前に来て下さい。



◎幹事報告 増山 正 幹事

- 次週17日(水)の例会は、時間を変更し夜間例会並びに第2回クラブアッセンブリーを開催いたします。
- 11月6日(土)函館大学RAC創立40周年記念式典に出席してきました。
- 地区の財団学友会ニューズレターと米山学友北海道だよりを回覧いたします。
- 和歌山城南RCの会報が届きましたので、回覧いたします。
- 11月19日(金)函館五稜郭RC移動例会、22日(月)函館亀田RC自主休会にそれぞれ変更です。
- 例会終了後、理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 小河 博保 委員長

ニコニコBOX投入報告

阿部会長……今月もよろしくお祈いします。

柴崎会員・新 会員……結婚祝ありがとうございます。

鶴喰会員……ゲストスピーカー今田様よろしくお祈い致します。

小笠原会員……誕生月です。

増田会員・山下(清)会員・森 会員・成田会員・弗田会員・斎藤会員・藤田会員  
南木会員・深瀬会員・中川会員……月初めです。

◎卓話「暴力団の現状と資金」 財団法人北海道暴力追放センター函館支局長 今田 覚悦 氏  
北海道暴力追放センターとは、本拠地が札幌市中央区に所在しています。

理事長は札幌弁護士会の岩井淳佳弁護士、名誉会長が北海道知事の高橋はるみさん、会長が北海道商  
工会議所連合会会頭の高向 巖さんになっています。  
支局が函館・旭川・釧路・北見の4箇所にあります。

警察OBが7名、弁護士が15名所属して暴力団による暴力のない安全で平穏な社会環境をつくる運動  
を推進するために広報活動、暴力団に対する相談事業、暴力団の被害者救済事業、地域・職域の支援  
活動また不当要求防止責任者講習会などを行っています。

暴力団の現状と資金源についてお話しします。

暴力団の情勢として、昔の函館の情勢は東京せいだい(漢字不明)、関東小松屋、住吉会で3等分して  
いました。

この頃はここだけの勢力でしたが、山口組が勢力を伸ばしてから変わりました。

全国で、80,900人・北海道3,900人・函館市400人、函館は72.5%が山口組です。

函館市の男性270名にひとりが暴力団関係者の計算になります。

最近抗争を耳にしないのは、山口組の構成員が多いためです。

抗争が少なくなっていますが、注意してほしいのは、暴力団が非常に不透明化して組織を隠蔽する傾  
向にあります。

次に、資金獲得が多様化しています。また2極化と寡占化をして巧妙に活動を続け手段を選ばず金集  
めをしています。

昔は義理と人情を大儀としてカタギには迷惑をかけないと自分達  
を美化していましたが、今は組織が巨大化したために上下関係の  
あるなかでの資金獲得競争のために組織の看板をおろしたふりを  
装い、健全企業の仮面をつけ、あらゆる手段で生き残りを図って  
います。

企業アンケートの結果、4社に1社が「不当要求をされた経験が  
ある」と答えています。

最近では覚醒剤・恐喝という古い資金源が横ばい状態で、詐欺事件  
が倍増しています。

自社だけは暴力団が来ないとは考えず、契約書の文書に暴力団排  
除を盛り込むなどしてください。

自分の会社は自分で守るとの意識をもち、名刺住所の確認・登記  
の状態・役員の変更の状況・車のナンバーなどを調べ、あやしい  
ときには警察や私どもに相談してください。

2010年(平成22年)6月17日(木曜) 北海道新聞



2010・6・17 北海道新聞

(会報担当者：弗田 和則 委員)